

北村賞の概要

我が国公園緑地行政のパイオニアとして、長年、公園緑地に関する理論の研究と行政実務の指導に尽くされ、また日本公園緑地協会の実質的創設者として同協会の育成と発展に大きく貢献されてきた北村徳太郎先生の業績を称えるため、一般社団法人日本公園緑地協会の中に「北村賞」が設けられている。この表彰制度は、北村先生が昭和39年5月8日に逝去されたあと、同氏並びにその業績を記念する事業の一環として、後進の研究活動等の奨励と顕彰を図るため設定されたものである。

一般社団法人日本公園緑地協会は、昭和43年3月22日の第1回理事会において、「北村賞及び同基金に関する規程」及び「北村賞実施要領」を定め、公園緑地分野の行政または調査、研究、計画、設計、管理の理論等について全国的視点から著しい功績のあった者を表彰する制度を設定した。

なお、この表彰は、昭和45年度から隔年ごとに実施してきたが、昭和63年度からは毎年表彰を行っている。

北村 徳太郎（きたむら とくたろう）先生の略歴

明治 28 年	山形県米沢市に生まれる
大正 10 年	東京帝国大学農学部農学科卒業
大正 12 年	内務省内務技師
昭和 20 年	戦災復興院計画局施設課長
昭和 23 年	建設省都市局施設課長
昭和 24 年	公園緑地協会理事長
昭和 27 年	東京大学農学部教授
昭和 31 年	建設省退官
昭和 32 年	(社)日本都市計画学会会長
昭和 34 年	(社)日本造園学会会長
昭和 39 年	逝去 享年 69 歳